

# 杉の子

発行  
金ケ崎町商工会  
女性部  
(担当レクリエーション部)  
第64号  
2021.5.31  
029-4503  
胆沢郡金ケ崎町西根  
伊勢分 23-5  
TEL 0197-42-2710  
FAX 0197-42-2713

あいさつ 女性部部长 平紀子



“花に嵐”という言葉がありますが、桜が咲くと天候不順が続く、あつという間に花びらが舞い散ってしまいました。コロナ禍で、皆さんはどのようなお花見をした事でしょうか。

令和2年度は大変な年でした。経験したことのない様な豪雪、新型コロナウイルスの蔓延と息つく暇もない様に過ぎ去り、そしてウイルスはまだまだ居座っております。

そのような中、4月26日、女性部第51回通常総会が開催されました。本来なら書面議決を致したいところでしたが、役員改選の時期でもあり、規模を縮小しての総会でした。

今年度も引き続き部長を務めさせて頂く事になりました。

このような時代で、令和3年度の事業もその都度状況をみながら進めてまいりたいと思えます。

部員の皆さんの日頃のご協力を感謝を申し上げます。引き続きのご協力を重ねてお願い申し上げます。

## 第51回 通常総会開催

4月26日(月)金ケ崎町街地区生涯教育センターにて、「第51回通常総会」を開催いたしました。

通常総会では、平部長の挨拶の後、高橋由一町長、菊地清晴商工会長よりご祝辞を頂き、審議に入りました。議長 菅原キヨ子氏(丸善商店)のもと、全議案とも原案通り承認決定いただき、無事終了することができました。

また、任期満了に伴う役員改選において新役員が下記のとおり選任されました。

引き続きご支援、ご協力をお願い致します。



### 新役員

【任期令和3年5月～5年4月】

### 部長

平紀子(ブティック カルドロ)

### 副部长

高橋すぎ子(藤光堂)

佐々木陽子(日進商会)

### 常任委員

高橋睦子(たかはし美容室)

鈴木田鶴子(光影社)

八重樫美智子(有)北胆印刷

藤井光子(チェリー美容室)

高橋ハシメ(栲六原)

### 監事

佐藤ノリ子(栲丸一)

草皆榮子(ピリカ美容室)

### ご報告

平紀子部長は、令和3年度の総会により

金ケ崎町商工会理事

【任期3年6月～5年5月】

岩手県商工会女性部連合会

副会長

【任期3年6月～5年5月】

に就任したことをご報告致します。

## 新入学児童へ 「交通安全願いの黄色い鈴」寄贈

3月29日（月）今年も町内5ヶ所の小学校新入学児童に、交通安全を願って部員が手作りした138個の黄色い鈴を贈りました。

金ヶ崎神社で祈祷をしていただき、子どもたちが通学の時、ランドセルにつけた鈴が鳴ったら、それは神様が降りてきて守って下さるのですよ、との宮司さんのお言葉をいただきました。

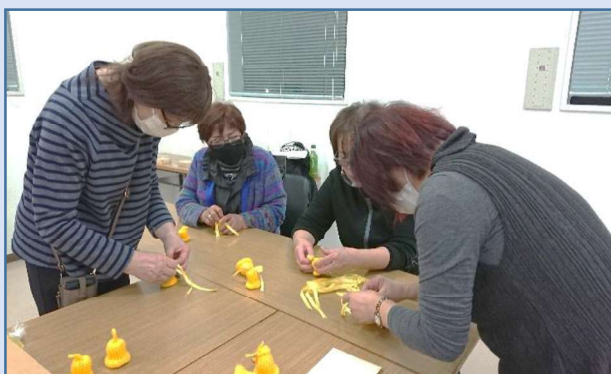
子どもたちが元気に登校することを部員一同お祈りします！！



金ヶ崎神社祈祷風景



左から、小原竜二金ヶ崎小学校校長、平紀子部長、高橋すぎ子副部長



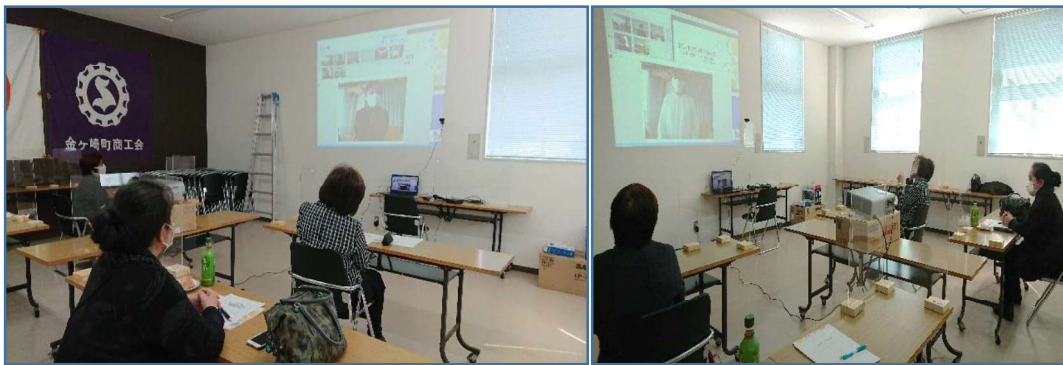
令和2年度  
岩手県商工会女性部

## 南部ブロック研修会

3月19日(金)、岩手県商工会女性部南部地区研修会に参加しました。

これは、南部ブロックの女性部員を対象として、商工会を取り巻く諸課題への対応策を学ぶことを目的に行っております。今回は、住田町商工会女性部幹事のもと、コロナ禍が深刻化する中、新たな試みとしてウェブ会議システムを活用したオンライン研修での開催でした。

(株)Zeikova 薬剤師 越川慶子先生(宮城県柴田町在住)講師のもと新型コロナウイルス感染症と企業(店舗)で行う予防策をテーマに店舗の経営に関する対応や、スタッフの健康管理、塩素系漂白剤の使い方など商いや家庭に役立つ情報を学びました。



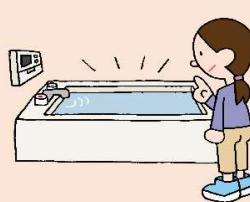
東日本大震災から10年

防災を意識する大切さ！

スマホの緊急地震警報が毎月の様に鳴り、怖さと共にあの時の状況が浮かんできます。停電になり、ガソリンや食料を買い求め並んだことなど、経験したことのない事ばかりでした。また、昨年末の見た事もない豪雪に、除雪と家屋等の破損に困惑しました。

各家庭において、災害時の備えをされている事と思いますが、過日の役員会において話題に出ましたので、掲載いたします。

- 車のガソリンが半分以下になったら満タンにしている。
- 自家発電機を購入した。
- 反射式のストーブを購入した。
- ガスコンロを購入した。
- トイレトーパー、飲料水、インスタント食品の買い置き。
- 3つの満タン…浴槽の水、ガソリン、スマホ充電。(テレビ番組参考)
- 懐中電灯を各所に置いている。



はっぴいふれいす かねがさき  
子どもたちに名物焼きそば提供

5月22日(土)、町社会福祉協議会が行う「はっぴいふれいす かねがさき(子ども食堂)」へ「アスパラ焼きそば」100食を提供しました。

本来、子どもたちと交流を持ちながら食事を提供するものですが、コロナ禍によりテイクアウト方式で行われました。昨年9月にもドン菓子の実演と提供を行いました。今が旬の町内産アスパラガスを使用した「アスパラ焼きそば」でした。

朝早くから街地区センターで調理に励みました。前日からの下準備と女性部ならではの手際の良さに時間通りの完成。福祉センターでの配布には、人数制限もあり皆さんでの対応はできませんでしたが、笑顔で受け取る子ども達や親御さんに沢山の「ありがとう」を頂きました。



## 編集後記

春早く、楽しませてもらった鉢花が枯れ、捨てようかと思っただけが、なぜか愛着を感じ水やりを続けていたところ、気持ちに添えてくれたのか、突然沢山の可愛い花芽をつけて咲いてくれ感動しました。

皆さんも、何事もあきらめないうちで挑戦してみたいかがでしょうか